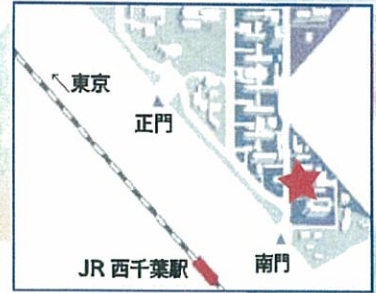


—もうひとつの住まい方推進協議会設立記念—  
第4回もうひとつの住まい方 研究大会2008

日 時: 2008年11月23日(日)  
AM10:30~PM4:50(受付10:00)

会 場: 千葉大学 (JR西千葉駅下車)  
受付・分科会 / 工学部2号棟  
懇親会 / 15号棟2階209号室  
大会資料代 2000円 / 懇親会 2000円

後 援: 千葉大学



# ◆テーマ◆「住民主体、地域 主体の新しいまちづくり・ 住まいづくりの実践と提案」

## <大会趣旨>

「もうひとつの住まい方」(オルタナティブ・ハウジング&リビング)とは、参加と共生の理念を大切に、新しい住まいや暮らしのこトです。

近年、入居者主体の住まいづくり(コーポラティブハウスなど)、多世代の協働居住型住まい(コレクティブハウジング)、高齢者の共生型住まい(グループリビングなど)、その他、従来のマンションや施設などの問題点を踏まえて、子どもからお年寄りまでが楽しく安心して暮らせるような新しい住まい方が注目を集め、これからの発展が期待されています。

本研究大会は、このような「もうひとつの住まい方」に関わる市民や企業、福祉や建築関係者、研究者などが集い、相互に交流・啓発する場として開催します。

## 1) 基調講演

野村隆司(千葉県健康福祉部健康福祉政策課長)

「誰もがありのままにその人らしく地域で暮らす」をテーマにした県民主体の福祉政策づくり

## 2) 分科会

■分科会A: 高齢者の住まいの多様化—高専賃は安心して住まえる住宅か—

■分科会B: 中間的所有権の譲渡・継承

■分科会C: コミュニティで支え合う、多ニーズに応える住まい方—小規模・多ニーズ対応住宅の定点観測から見えるもの—

■分科会D: 地域で住まい続けるために(Ⅰ)—公営住宅再生と地域拠点作りの取組み—

■分科会E: 地域で住まい続けるために(Ⅱ)—分譲マンション団地を持続可能な街にする方法—

## 3) 全体会フォーラム(15:15~16:45)

◆テーマ: 「住民主体、地域主体の新しい街づくり・住まいづくりをめざして」

◆お問い合わせ 第4回もうひとつの住まい方研究大会2008実行委員会 事務局

NPOコミュニティケア研究所 TEL:043-204-3304/e-mail:y.tsuda@npo-cci.jp

もうひとつの住まい方推進協議会 TEL:03-3205-6840/e-mail:info@ahla.jp/http://www.ahla.jp

## 2008プログラム

開場 10:00  
 開会あいさつ 10:30~10:40  
 1)基調講演 10:40~11:40

野村隆司(千葉県健康福祉部健康福祉政策課長)  
 「誰もがありのままにその人らしく地域で暮らす」をテーマにした県民主体の福祉政策づくり

2)分科会 12:30~15:00

■分科会A:高齢者の住まいの多様化—高専賃は安心して住まえる住宅か—

コーディネーター:田村明孝(タムラプランニング&オペレーティング 代表取締役)

パネリスト:三富一夫(生活介護サービス株式会社 代表取締役)

山口智子(サポートハウス光が丘 施設長)

小早川仁(学研ココファン 代表取締役)

コメンテーター:吉村直子(長谷工総合研究所 主任研究員)

谷山拓也(厚生労働省労働局振興課 課長補佐)

■分科会B:中間的所有権の譲渡・継承

コーディネーター:村林正次(価値総研 取締役・上席主席研究員)

パネリスト:丁志映(千葉大学 助教)

三浦史郎(象地域設計 代表取締役)

坂元良江(㈱コレクティブハウス代表 かんかん森居住者)

コメンテーター:井村進哉(中央大学経済学部 教授)

■分科会C:コミュニティで支え合う、多ニーズに応える住まい方

—小規模・多ニーズ対応住宅の定点観測から見えるもの—

コーディネーター:浦田慶信(㈱生活科学運営 常務取締役)

パネリスト:石原由理子(生活クラブ生活協同組合・東京役員室住宅事業課 課長)

井上亮子(NPO福祉マンションをつくる会 理事長)

古閑順子(ワーカーズコレクティブ「やどりぎ」理事長)

影山知明(マージョ西国分寺 事業主)

コメンテーター:園田真理子(明治大学理工学部建築学科 助教授)

浅川澄一(日本経済新聞社 編集委員)

■分科会D:地域で住まい続けるために(Ⅰ)—公営住宅再生と地域拠点作りの取組み—

コーディネーター:池田徹(社会福祉法人生活クラブ 理事長)

パネリスト:鈴木茂之(千葉県健康福祉部健康福祉政策課 政策室)

森村泰之(高根台つどいの家準備室長)

水落潮(ライフ&シニアハウス市川 副ハウス長)

コメンテーター:岡崎敦夫(国土交通省住宅局住宅総合整備課 住環境整備室長)

■分科会E:地域で住まい続けるために(Ⅱ)—分譲マンション団地を持続可能な街にする方法—

コーディネーター:小林秀樹(千葉大学 教授)

パネリスト:秋葉秀樹(千葉市都市局建築部住宅政策課 副主査)

鈴木雅之(NPOちば地域再生リサーチ事務局 千葉大学 助教)

戸村達彦(千葉大学博士課程)

コメンテーター:長谷川洋(国土交通省国土技術政策総合研究所 室長)

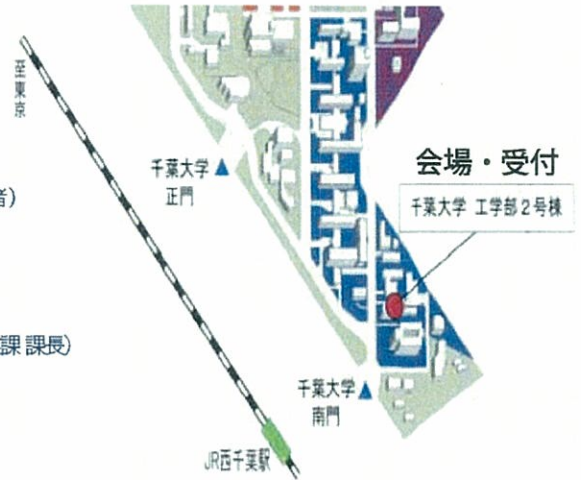
3)全体会フォーラム 15:15~16:45

◆テーマ:「住民主体、地域主体の新しいまちづくり・住まいづくりをめざして」

コーディネーター:中林由行(全国コープ住宅推進協議会 事務局長)

パネリスト:各分科会コーディネーター

コメンテーター:水流通太郎(独立行政法人建築研究所 研究総括監)



# 研究大会

参加申込書 ※資料代 2,000円

氏名

所属団体

住所 〒

TEL番号 ( ) FAX番号 ( )

分科会希望 分科会A~Eの中からご希望の英字を記入してください。

■第1希望( )分科会 ■第2希望( )分科会

懇親会 ※参加費 2,000円 ( )参加する ( )参加しない

申込〆切 2008年11月10日

FAX申込み先: NPOコミュニティケア研究所 FAX 043-204-3307

